

2019年1月

祝  
第100号

ぱれっと



(株)北日本ベストサポート  
Tel. 018-883-1888



年頭にあたって（1年を振り返って）

あけましておめでとうございます。希望に満ちたすがすがしい新年をお迎えのことと思います。

昨年1年を振り返ってみますと、国内においてはスポーツ界での話題が豊富でした。2月に行われた平昌冬季五輪ではフィギュアの羽生結弦選手の五輪2連覇の活躍などもあり、1998年の長野大会を上回る最多の13個のメダル獲得となりました。

8月には全国高校野球で金足農業高校が吉田投手を中心に大活躍、準優勝に輝きました。9月には全米オープンテニス(4大会)シングルスで大坂なおみ選手が日本勢初の優勝カップを手に入れました。

しかし、一方では学生アメリカンフットボールの危険タックルの監督指示、日本レスリング協会での女子選手に対するパワーハラスメント問題、日本ボクシング連盟会長の試合判定不適切介入や助成金の流用指示など不祥事が相次いだ年でもありました。

大きな災害にも見舞われました。7月には西日本豪雨で関西空港が使用不能となり220人を超える犠牲者、河川の氾濫、住宅の流出など甚大な被害を蒙りました。さらに、9月には北海道でマグニチュード6.7の地震が発生し死者41名、負傷者750人以上が記録されました。

10月には本庶佑京都大学特別教授の「がん免疫療法」研究が高く評価されノーベル賞に輝きました。

11月に入って、日産自動車のカルロス・ゴーン会長が金融商品取引法違反の疑いで逮捕され、その後、数々の不正が発覚し東京地検の取り調べを受けるという驚きのニュースが飛び込んできました。

世界の出来事としては、6月にタイ北部で少年サッカーチーム13名が洞窟内に閉じ込められ、危険な環境の中で見事救出作戦が成功したニュースは世界中の人たちをホッとさせました。

同じ月に米国トランプ大統領と北朝鮮金正恩労働党委員長の「米朝首脳会談」が開かれ平和への期待が膨らみました。

自然災害は国外でも発生しました。インドネシア中部でマグニチュード7.5の地震が発生、死者2000人、行方不明者1300人以上の大惨事となりました。政治・経済面では米国が輸入制限を発動し「米中貿易摩擦」が世界経済に影を落としています。

さて、今年は天皇陛下のご退位が決まっており年号も新しいものになります。今年の干支は亥年(いのしし)。猪突猛進型、義理堅い、正直などの特徴があるといわれています。平和で明るく幸せを実感できる社会の構築に突進しましょう。



中国古典の知恵に学ぶ

### 自然の美しさに目を向ける

名誉や金もうけばかり考えている人は、とかく「世間は汚い、世の中は頭を悩まし苦しませることだらけだ」とぼやく。しかしそれは、彼らが目先の損得にとられるあまり、自然の美しさに目を向けないからだ。

雲は白く、山は青く、川はさらさらと流れ、岩はそそり立っている。野には美しい花が咲き乱れ、鳥はさえずり、谷にはこだまし、木こりが歌っている。世の中には、こんな美しい世界もあるのだ。

この世は汚れてもいないし、苦しいことばかりが起きるわけではない。そうさせているのは、自分自身の心である。

(後集 122)

### 無心の境地を楽しむ

試しに、自分が生まれる前はどのような姿をしていたのか、また自分が死んでしまったあとは、どのような姿になるのか考えてみるといい。

名誉や地位、財産や功績にこだわる心はすべて跡形もなく消え、残るのは自分本来の精神だけである。

そのように考えることができれば、現実や世俗を離れた無心の境地を楽しむことができる。

(後集 98)

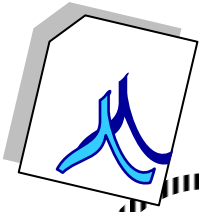
### 高い目標を持つ

自分を向上させたいと思えば、人よりも少し高い目標を設定して日々精進することが大切だ。そうしないと、お互いが同じレベルにとどまってしまい切磋琢磨できない。これでは、人間的な成長は難しい。

また、この世の中で生きていくためには、相手に一步譲り、少し遅れをとるくらいがちょうどいい。ただ、突き進むばかりでは、炎に飛び込む蛾や垣根に角をとられた羊のように、身動きが取れず窮地に陥ってしまうだろう。

これでは、とうてい安心して生活などできない。

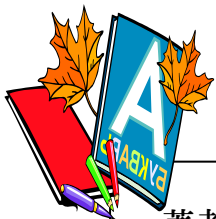
(前集 43)



## 上杉 謙信 (戦国時代・越後の国の大名)

- |                    |                                                                                      |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 1530年1月21日(享禄3年)   | 越後守護代・長尾為景の4男として春日山城に生まれ、虎千代と命名。                                                     |
| 1536年8月(天文5年)      | 父為景が隠居し兄・晴影が家督を継ぎ、虎千代は城下の林泉寺に入門。                                                     |
| 1542年12月(天文11年)    | 為景が病死。敵対勢が襲ってきたため虎千代も奮戦。                                                             |
| 1543年8月15日(天文12年)  | 元服して景虎を名乗り、9月に栃尾城に入る。                                                                |
| 1548年12月30日(天文14年) | 春日山城に入り家督を相続、守護代となる。                                                                 |
| 1551年1月(天文20年)     | 22歳で越後統一を成し遂げた。                                                                      |
| 1552年4月23日(天文21年)  | 従五位下弾少弼に叙任される。                                                                       |
| 1553年9月(天文22年)     | 初上洛。後奈良天皇・室町幕府第13代将軍足利義輝に拝謁。<br>1553年から1564年まで11年間の間、武田信玄勢との間で5次に亘る「川中島の戦い」が繰り広げられた。 |
| 1568年(永禄11年)       | 新しく将軍となった足利義昭から関東管領に任命された。<br>越後国から北陸路を西進し越中国・能登国・加賀国へと勢力を拡大下。                       |
| 1577年3月13日(天正5年)   | 出陣準備に脳溢血のため急死する。<br>享年49歳。                                                           |

## オススメの BOOK



### 『信長の原理』

著者 垣根 涼介 出版社 KADOKAWA

著者は「ワイルド・ソウル」で吉川英治文学新人賞、「君たちに明日はない」で山本周五郎賞を受賞している実力作家のひとりである。

本書は徹底した合理主義、自己を信じない無神論者でもあった織田信長の「行動原理」が一体どこから生まれたのかを追求しようとしている。

少年信長は餌を取って巣穴まで運ぶ蟻の行列を執拗に観察しており、そこから「働き蟻の法則」を見つけ出す。

その「働き蟻の法則」が人間社会にも見事に当てはまることを発見する。

本書は1月16日に発表予定の「直木賞」候補にエントリーされている。



職場の教養1月号から2話ご紹介します

くず餅二百年（自分の価値を高めましょう）

東京・亀戸にある船橋屋は、創業二百十三年になる老舗和菓子店です。看板メニューの「くず餅」は、昨年八月、JR東日本が発表した「おみやげグランプリ」の大賞に選ばれました。

自然発酵させたでんぷんを蒸し上げて製造する「くず餅」は、できあがるまでに、四百五十日かかります。保存料を使わないため、消費期限は二日です。

手間がかかり、効率が悪くても、創業時の製法を守り続けている同社。「軸をぶらさずに作り続けることが、お客様からの信頼につながっている」と、八代目当主の渡辺雅司社長は語ります。

どのような企業にも、「軸」となるものがあります。それは、商品の質をはじめ、経営理念や会社の目的など、企業によって様々でしょう。

また、企業体に限らず、そこで働く一人ひとりの中にも、変えずに大事にしている軸があるはず。これまで愛され、信頼されていた軸を守り抜くことで、その人やその企業の価値は高まるものです。

決意を数字に（目標は具体的に立てましょう）  
元旦に新年の抱負を掲げたものの、途中で挫折してしまった経験はありませんか。今年はずいぶん、目標に数字を入れることをお勧めします。

例えば、「生活習慣を改める」ではなく、「夜は十二時までには就寝し、朝は七時までに起床する」というように、より具体的に目標を決めると、行なうべきことが明確になり、実行を後押ししてくれます。

逆に目標を曖昧にすることは、外出の際に目的地がハッキリしていないようなもので、道筋も決まらず、実行に移すことが難しくなります。

また、数字の伴った目標は、達成、未達成が明確になり、妥協や言い訳ができません。ゆえに具体的な目標を立てるには、相応の強い決意が必要なのです。

強い決意は、固い意志を生み、固い意思は、速やかな実行につながります。だからこそ、数字の伴った目標は、物事を成功に導いてくれるのです。

「一年の計は元旦にあり」と言われます。目標に数字を入れて、着実に実行に移していけば、きっと一年後に大きな実りとなるはず。必ずです。

生物学の観点からいけば、人間として生まれる確率は、当選金額1億円の宝くじを100万回連続で当てるよりもまれであるそうです。大いなる奇跡を経てこの世に誕生した人間同士の出会いは素晴らしい。あらゆる尺度を超えて感動と感謝の思いです。お陰様でばれっとも100回目を迎えました。これからも感謝を忘れず、皆様の人生に寄り添っていきたく願っております。謝謝!!

祝 ユネスコの無形文化遺産に登録

秋田県  
男鹿のなまはげ



山形県  
遊佐のあまはげ

【編集後記】

25日日経平均株価が1010円安と今年一番の下げ幅を記録し2万円割れとなった。とんだクリスマスプレゼントである。

米国経済が不安定な中、FRB 議長の解任が囁かれるなど政権内部の混乱、さらに、米中貿易戦争の長期化など投資家を弱気にさせる要因が重なっている。

世界をリードする人達の冷静な判断と責任ある舵取りをお願いしたい。